

事業概要シート

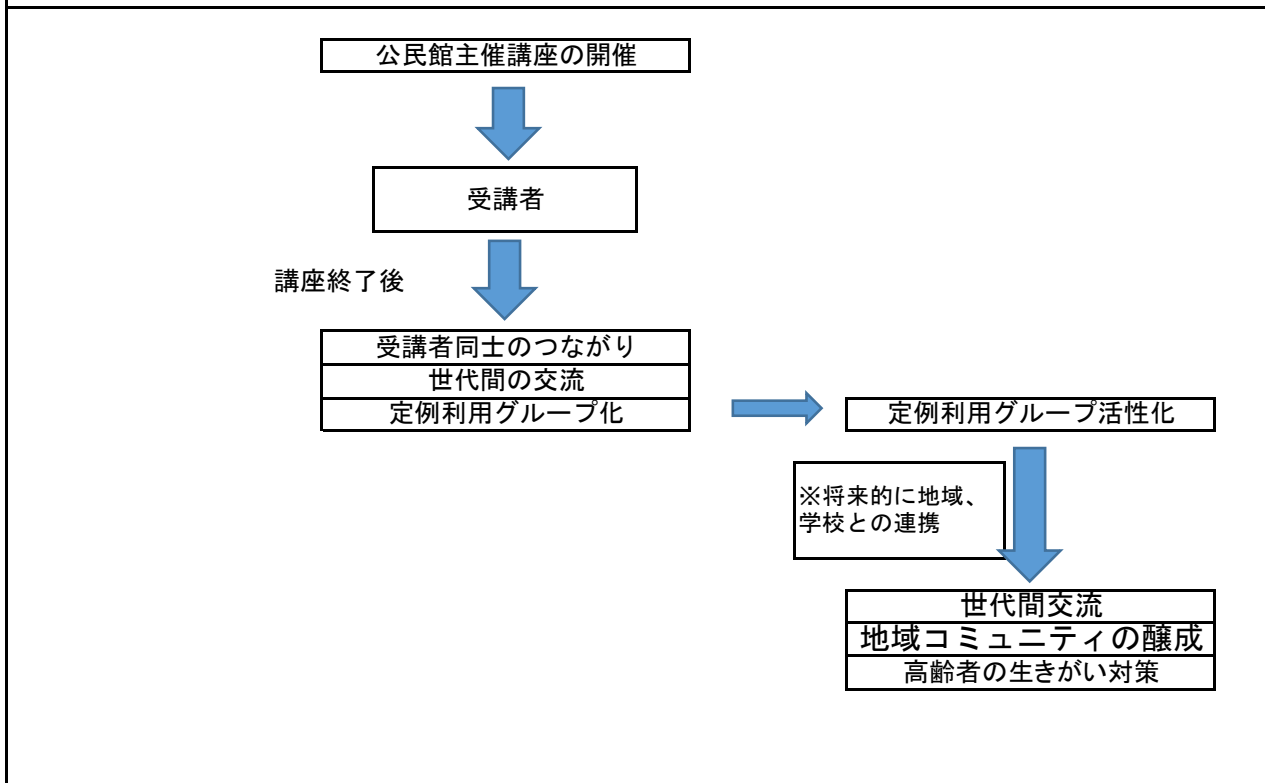
施策 0303 生涯学習の充実

《 》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	公民館講座開催事業	現状維持	予算額	4,373 千円
			《 》	4,079 千円
事業期間	~		財源内訳	国庫支出金 千円
				県支出金 千円
根拠法令 要綱等	社会教育法第22条			地方債 千円
				その他 847 千円
				一般財源 3,526 千円

【事業の目的・概要・対象】

子どもから高齢者まで、全市民を対象にした公民館講座を開催することにより、市民の学習意欲の高揚、健康の増進、仲間づくり、生きがいづくりなど、公民館で楽しみながら集い、学びあう社会教育の輪を広げる。



【背景】

- ・社会教育法第22条で、公民館が行う事業として講座の開設等を規定されている。
- ・公民館講座の開催や、定例利用グループの支援など、人と人が「つどう」「まなぶ」「むすぶ」公民館の役割を果たしていくことにより、市民の学習意欲の高揚、健康の増進、仲間づくり、生きがいづくりにつなげる。

担当課	教育委員会社会教育課（コミセン）	課長	喜々津 武利
担当者	遠藤 太美雄	問合せ先	0957-54-3161

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	生涯学習講座の年間参加者数	人	1,851	2,509	2,100	2,150	2,200
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	講座応募率	%	84	90.8	90	90	90
②		目標値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	6,098	4,149	4,079	4,373	4,373	4,373	27,445
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	750	784	742	847	847	847	4,817
一般財源	5,348	3,365	3,337	3,526	3,526	3,526	22,628
人件費	19,338	15,142	14,401	0	0	0	48,881
職員(人)	1.85人	1.17人	1.07人				4.09人
時間外勤務(h)	630h	357h	350h				1337h
嘱託員(人)	2.50人	3.20人	3.20人				8.90人
フルコスト	25,436	19,291	18,480	4,373	4,373	4,373	76,326

妥当性 (市の関与)	市町村が設置する公民館は、その設置目的達成のための事業内容、運営方針が社会教育法に定められ、生きがいづくりなど地域の活性化に寄与する生涯学習の拠点としてすべての市民を対象としており、市が関与すべきである。
有効性 (施策貢献度)	住民のニーズに合った講座を実施することで生涯学習の充実が図られる。また、講座内容を工夫し、世代間交流や高齢者の生きがいづくり、子どもの豊かな人間性の育成が図られるなど施策効果は高い。
効率性 (コスト)	講座開催費用については、コスト削減を図るため、県教育センターや日銀長崎支店との共催や、ながさき県民大学と連携した講座を実施しており、これ以上の削減の余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり